

【書く・なぞる】俳句 松尾芭蕉 一

古池や 蛙飛びこむ 水の音

夏草や 兵どもが 夢の跡

荒海や 佐渡に横たふ 天の川

五月雨を 集めて早し 最上川

閑さや 岩にしみ入る 蟬の声